

PS-308B クリヤー/ST 使用説明書

《用途》

バフ磨き性を有する不飽和ポリエステル中塗り塗料
エアースプレー、外部混合型エアレススプレー、静電塗装等に対応可能です
クリヤーとST（チキソ性付与タイプ）のブレンドにてタレ止め性を任意に調整可能です

《使用方法》

PS-308B に 8%（又は 6%、3%）-コバルトとパーメック-N、及びワックス溶液 P-30
又は P-31 を下記添加表に準じ配合してください。添加して使用してください。

希釈剤はスチレンモノマーを使用し、5～30部の範囲で塗装目的に合わせて希釈してください。

《添加表》

PS-308B（100部に対する配合）

塗料温度	8%-コバルト (6%-コバルト) (3%-コバルト)	ワックス溶液 P-30 (中温用)	ワックス溶液 P-31 (高温用)	パーメックN (55%MEKPO)
15 ~	0.4 (0.55) (1.1)	1.5		2.0
20 ~	0.4 (0.5) (1.0)	2.0		1.5
25 ~	0.3 (0.4) (0.8)	(2.0)	1.5	1.0
30 ~	0.3 (0.4) (0.8)		2.0	0.7
35	0.3 (0.4) (0.8)		2.0	0.5

〔危険；コバルト溶液と過酸化剤溶液は絶対に直接混合しないでください〕

《可使用時間》

10分～20分（塗料ゲルは希釈なしで10～15分に調整しています）
塗料ゲルはスチレンモノマー添加量により変化します（多いと遅くなります）

《研磨可能時間》

オーバーナイト（乾燥温度 10 以上で 16 時間以上乾燥）

《塗り重ね時間》

30分～1時間

指触乾燥程度にて、再塗装してください。

ワックス溶液が表面に析出し完全に固化した状態まで乾燥した場合は、必ず研磨を行ってから再塗装してください。

《注意事項》

- ・ 残塗料はそのまま放置しておくと発熱しますので、使用後は必ず水の中で冷却してから廃棄してください。
- ・ 未硬化でポリエステルを研磨した場合、集塵機の中で研磨粉が発火することがありますので、十分注意してください。
- ・ 高湿度時には塗膜の乾燥時間が遅くなりますので注意してください。
- ・ この塗料はラジカル重合性塗料であるため重合禁止作用のある成分が含まれる素地（ヤニ分、染料による着色基材など）は直接塗装することができませんので、ヤニ止めシーラーを塗装してください。
- ・ 塗料ミストの堆積物やそれを多量に集積したものは、暗所においても重合反応によって発熱・発火の危険性がありますので、可燃物との混合を避け、水を張っておくなどの処理を行なってください。

その他取り扱い上の注意などについては、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分ご確認の上ご使用下さいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社

2005.03